

報道関係各位

株式会社留学ジャーナル

【夏休み留学を検討する大学生への意識調査】**留学希望者の7割がグローバル企業への就職を検討。5年前から10ポイント上昇
～留学費用は「家族が負担する」割合が2013年より17ポイント増の52%に～**

雑誌「留学ジャーナル」の発行元であり、日本最大級の留学エージェントでもある株式会社留学ジャーナル（本社：東京都新宿区信濃町34 JR 信濃町ビル、代表取締役社長：高木 憲一郎、以下「留学ジャーナル」）では、4月～6月に全国の留学ジャーナルカウンセリングセンター（東京・大阪・名古屋・広島・福岡）に8週間以内の留学相談に訪れた大学生*を対象としたアンケート調査を実施しました。

※調査人数101名、調査期間：2018年4月1日～6月10日

今回の調査は、夏休み留学希望者の動向や昨年からの傾向の変化、留学・就職に関する意識を把握することを目的としています。

主な調査結果の概要は下記の通りです。

＝調査結果トピックス＝**■留学希望者の7割がグローバル企業への就職を検討。5年前から10ポイント上昇**

「グローバル展開をしている企業への就職を希望しているか？」という問いに対しては、70%が「そう思う」「ややそう思う」と回答し、2013年の60%に比べ大きく上昇する結果となりました。

■留学費用は「家族が負担する」が5年前から17ポイント上昇の52%と最多

留学費用について「家族が負担する」割合が52%と、2013年よりも17ポイント上昇する結果となりました。その結果「自分で負担する」「自分で負担し不足分は家族に借りる/家族が負担する」割合は44%となり、2013年の55%よりも11%低下。留学が身近になっている結果、留学に対する家族の理解が得やすくなったと推測されます。

■6割がカナダ留学を希望。カナダ希望者のうち、57%が「治安」、46%が「街並の雰囲気」を重視

留学したい国では、カナダが59%と1位に。次にアメリカ（43%）、オーストラリア（35%）が続く結果となりました。また、留学先を選ぶ基準として何を重視するか問いでは、カナダ希望者のうち57%が「治安」をあげ、治安面を重視してカナダを選ぶ人が多いことが分かりました。

◆出版・印刷物等へデータを転載する際には、必ず「留学ジャーナル」とクレジットを入れ、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

◆ここに掲載いたしました内容は「夏休み留学を検討する大学生への意識調査」の一部となります。詳細をご希望の方は、下記までお問い合わせ願います。

～本件に関する報道関係者様のお問い合わせ～

株式会社 留学ジャーナル 広報担当：石澤、久保

TEL：03-5312-4623 FAX：03-5312-4469

E-mail：pr@ryugaku.co.jp URL：http://www.ryugaku.co.jp

Facebook 公式ページ「留学ジャーナル」：https://www.facebook.com/RyugakuJournal

<参考資料>

■調査結果サマリー

【データ概要】

調査対象：留学ジャーナルカウンセリングセンター（東京・大阪・名古屋・広島・福岡）に8週間以内の留学相談に訪れた大学生に任意で実施したアンケート調査の結果

調査人数：101人（男性28人、女性70人、未回答3人）

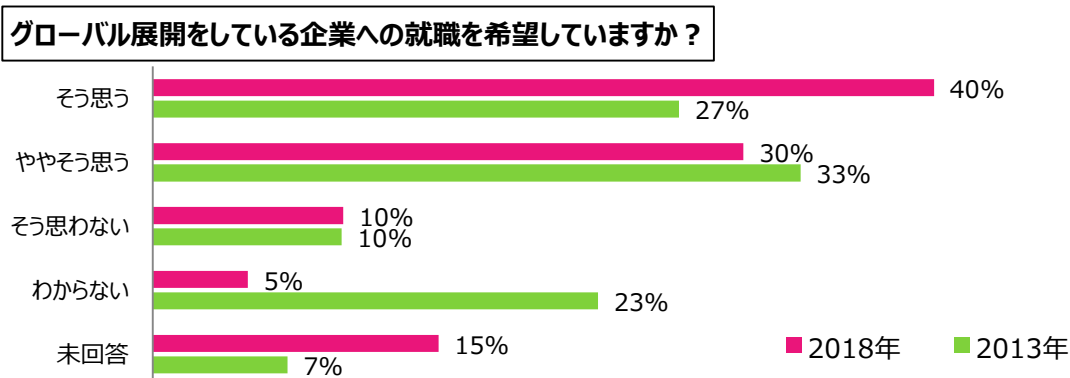
調査期間：2018年4月1日～6月10日

1. 留学後のキャリアについて

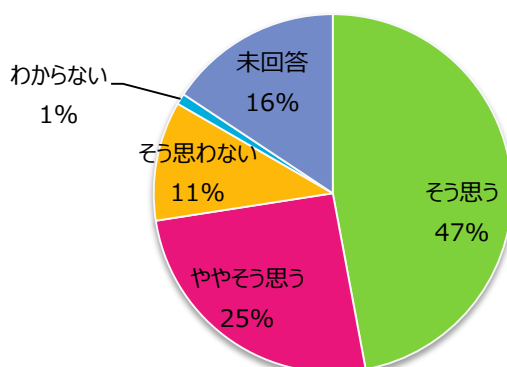
■留学希望者の7割がグローバル企業への就職を検討。5年前から10ポイント上昇

「グローバル展開をしている企業への就職を希望しているか？」という問いに対して、70%が「そう思う」「ややそう思う」と回答し、2013年の60%に比べ大きく増加する結果となりました。

さらに、「企業のグローバル化の流れは、あなたの留学に影響を与えていますか？」の問いに対しては、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた全体の72%となりました。ここ5年で訪日外国人の増加などグローバル化を身近に感じるニュースが増える中、将来英語を使って働きたいと考える学生も多くなっていることが推測されます。



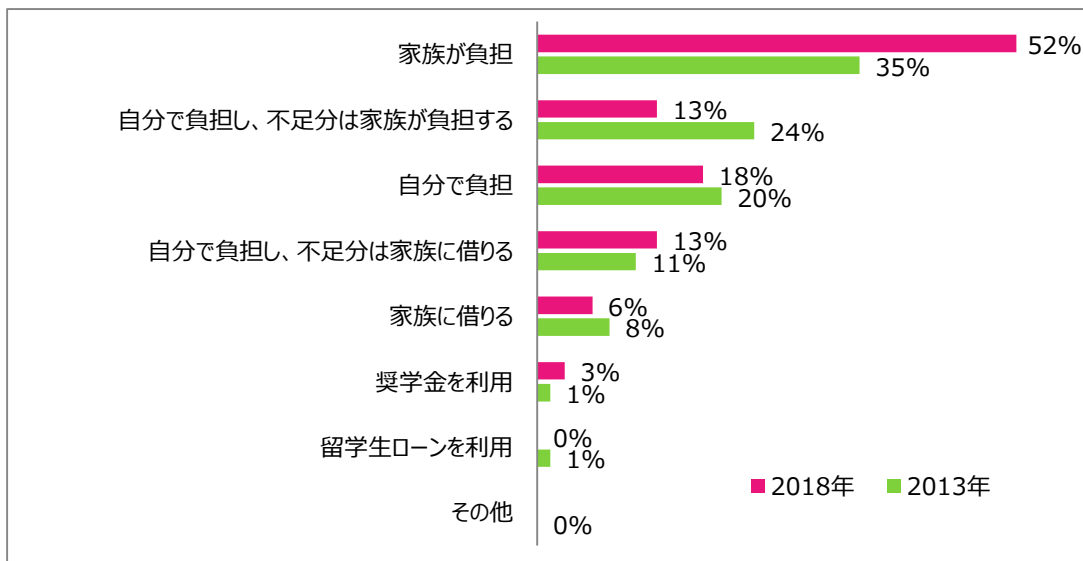
企業のグローバル化の流れは、あなたの留学に影響を与えていますか？



2. 留学費用の負担について

■留学費用は「家族が負担する」が5年前から17ポイント上昇の52%と最多

留学費用について、「家族が負担する」割合が52%と、2013年と比較して17ポイント増加しました。それに伴い、「自分で負担する」「自分で負担し不足分は家族に借りる/家族が負担する」割合は44%となり、2013年の55%よりも11%低下しました。2013年より、大学生が対象となる官民一体型の留学支援事業もスタートし、留学が身近になっている結果、留学に対する家族の理解が得やすくなったと推測されます。

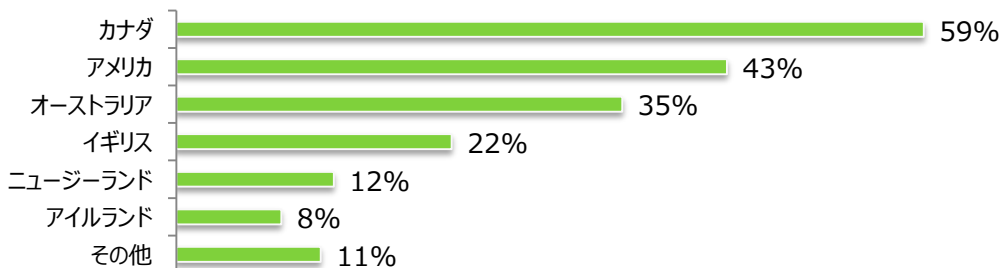


3. 留学先を選ぶ基準

■ 6割がカナダ留学を希望。カナダ希望者のうち、57%が「治安」、46%が「街並の雰囲気」を重視

留学したい国はカナダが1位となりました。なお、カナダへの留学希望者のうち、「治安のよさ」をあげる人は57%となり、治安面を重視してカナダを選ぶ人が多いことが分かりました。なお、「街並の雰囲気のよさ」は46%となり、「治安のよさ」に次いで重視されていることが分かりました。留学先となる語学学校がある大都市は、一般的に治安の問題も懸念されますが、カナダの都市トロント、バンクーバーは都会でありながら治安が良いとされており、留学生から支持される理由となっている事が考えられます。

■ 留学したい国 ※回答項目をあげた中から複数選択



■ 留学先を選ぶ基準（カナダを希望した留学生） ※回答項目をあげた中から複数選択（上位3つまで）

